

## 7-2 道路・交通の整備方針

名古屋市や中部国際空港へのアクセスを主体とした広域交通及び地域間の連携を強化する交通ネットワークの形成に向けて、必要な路線の整備・改良を進めます。

また、誰もが快適に暮らすことができるまちづくりの実現に向けて、公共交通の利用促進を図るとともに、人々の快適・円滑な移動環境の形成を図ります。

### (1) 都市活動を支える道路ネットワークの強化

名古屋市や中部国際空港など、都市間の交流促進や産業・観光振興の基盤となる広域的な道路ネットワークの強化を図ります。

町内の拠点間や隣接都市との交通の円滑化を図る都市計画道路の整備を促進します。

#### ① 高速道路

名古屋駅、中部国際空港と連絡する知多半島道路の利便性の向上と適切な維持・管理を促進します。

名古屋三河道路の計画路線への格上げと建設計画の具体化を促進します。

#### ② 幹線道路

名古屋市との連絡性を向上する都市計画道路名古屋半田線などの南北軸の整備を促進します。

西知多道路などへのアクセス路として、東西軸である都市計画道路知多西尾線の機能強化を促進します。

隣接都市や地域間を結ぶ都市計画道路の未整備区間については、関係機関との協議のもと、計画の必要性などを再検証し、必要に応じて計画の見直しなどの検討を進めます。

#### ③ 補助幹線道路

都市計画道路草木岩滑線や都市計画道路植大駅前線など、市街地間を結ぶ都市計画道路の整備を検討します。

町東部において、都市計画道路知多西尾線と都市計画道路矢高横川線を結ぶ新規ルート（町道板山宮津線）の整備を検討します。

一般県道白沢八幡線など、隣接市町と連絡する道路の整備を促進します。

## (2) 快適に移動できる交通環境の形成

生活道路の整備にあたっては、バリアフリー化を推進し、子育て世帯や高齢者などが安全・快適に移動できる環境整備を図ります。

自動車に依存しすぎない社会の構築に向けて、徒歩や自転車、鉄道、循環バスなどの利用を促進するとともに、鉄道駅周辺的环境整備を図ります。

道路・交通施設について、地域住民や事業者などとの連携を図りながら、街路樹などの維持・管理、清掃を図ります。

### ①生活道路

市街地や集落地の生活道路について、住民の安全な移動の確保や災害時の避難路として、住民意向を考慮しながら必要な整備・改善を図ります。

自転車の利用促進を図るため、安全・快適な自転車走行環境の整備を検討します。

### ②交通拠点

名鉄河和線の阿久比駅及び巽ヶ丘駅について、駅前広場や駐輪場などの整備や、バリアフリー化を推進し、誰もが使いやすい駅周辺環境の形成を促進します。

本町の玄関口である知多半島道路阿久比インターチェンジについては、物流・交流が円滑に進むよう拠点機能の維持に努めます。

<名鉄河和線 阿久比駅前広場>



### ③公共交通

利用者のニーズに合わせた鉄道輸送の強化などを要望します。

町内の各拠点を結ぶ身近な移動手段である循環バスの維持・継続を図るとともに、住民意向に応じたルート、運行本数などの改善を検討します。

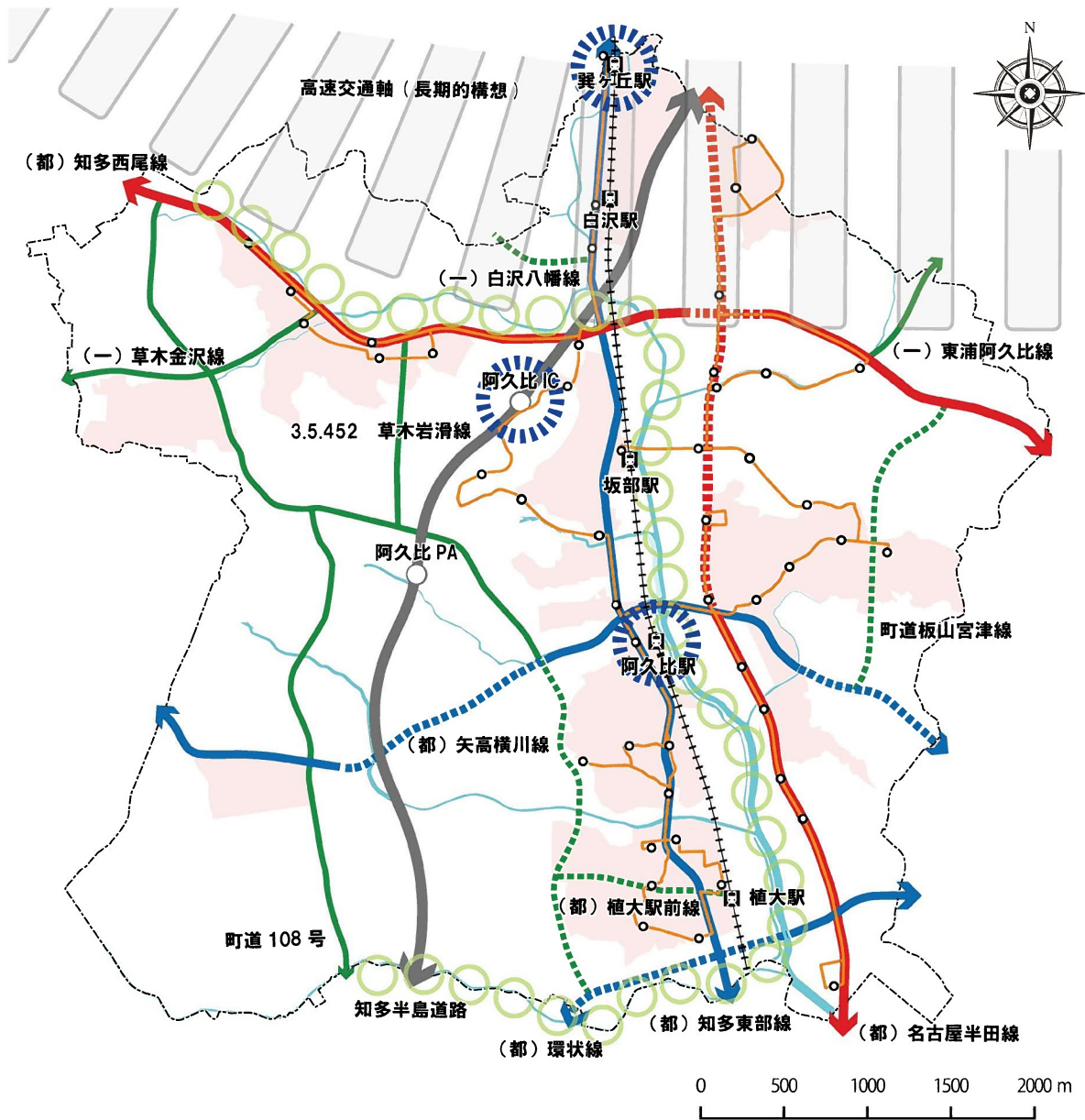
### ④自転車専用道路

知多地域を結ぶ知多半島サイクリングロードの整備を促進します。

### ⑤その他

パーク&ライドの整備を推進するなど、公共交通と自動車交通の適切な利用促進を図ります。また、電気自動車（EV）などクリーンエネルギー自動車の普及啓発、充電設備整備などを促進します。

<道路・交通の方針図>



注：  
この図は、長期的な視野により目指すべき都市の姿を想定したものであり、具体的なルートや位置、規模を規定したものではありません。  
都市計画道路の名称表示のある路線は、都市計画決定されていない区間を含む場合があります。

凡 例	
— 高速道路	交通拠点
— 主要幹線道路	循環バス
— (計画等)	鉄道
— 幹線道路	河川
— (計画等)	市街化区域
— 補助幹線道路	都市計画区域
— (計画等)	
○ アメニティ軸 (サイクリングロード等)	